

群馬地方最低賃金審議会

議事要旨

議事録

(整理番号0887)

第1回特定最低賃金専門部会（鉄鋼）

令和6年10月9日 非公開

開催日時	令和6年10月9日	9時30分～10時30分	
開催場所	前橋地方合同庁舎 7階大会議室		
開催状況	公益を代表する委員	出席 3人	定数 3人
	労働者を代表する委員	出席 3人	定数 3人
	使用者を代表する委員	出席 3人	定数 3人
主要議題	1 特定最低賃金専門部会の運営について 2 審議日程について 3 最低賃金額の審議について		

議事録・議事要旨	議 事 要 旨
----------	---------

議事要旨

- 1 特定最低賃金専門部会（鉄鋼）は非公開とすることになった。

議事録及び資料は労働局のホームページに原則公開とするが、発言者の個人名は記載しないことになった。

- 2 専門部会の開催回数は2回となり、第2回専門部会は、10月24日に開催されることになった。

- 3 最低賃金額の審議が行われ、各側委員から基本的な考えが示された。

労働者側からは、鉄鋼産業の作業環境は、今年も猛暑による熱中症や危険のリスクなど、他産業と比べて身体的・精神的にも厳しい状況である。価格高騰など企業経営が厳しい状況は理解できるが、鉄鋼産業は我が国のリーディング産業であり、産業の魅力を高め優秀な人材確保のためにも、賃金の底上げが必要と考えている旨の意見が出された。

使用者側からは、物価上昇により、価格転嫁できないと賃金引上げは難しい。多くの中小企業では価格転嫁ができておらず、企業の体力を奪っていく中での賃金引上げは、更に企業の体力を奪っていくものである。賃金引上げより、むしろ投資に回して労働者の生活と雇用を守る上で、適切な賃金引上げについて審議したい意見が出された。